

やむを得ない理由で、講演をオンラインで実施することになった講演者用です。

現地参加者用の依頼文に、**赤字**でオンライン関係を追記しています。内容確認時は、現地参加者用箇所も合わせて確認願います。

講演者各位

令和4年電気学会  
電力・エネルギー部門大会  
大会実行委員長 茂呂 征一郎  
大会論文委員長 清水 雅仁

## 大会の講演に関するお願い（オンライン参加者用）

### はじめに

令和4年電気学会電力・エネルギー部門大会（B部門大会）を、来る9月7日（水）～9月9日（金）に福井大学 文京キャンパスにて開催します。今大会は327件（論文Ⅰ：45件，論文Ⅱ：282件）の講演論文の発表があり、大会を実施できる見通しが得られました。これも皆様のご協力のお陰と深く感謝しております。

講演予定の皆様におかれましては、大会に向けて準備を進めていることと存じますが、講演に際して、以下の点にご留意くださるようお願いいたします。

### 講演方法

今回のB部門大会は、現地会場での口頭発表で実施しますが、コロナ感染症対策として各講演会場の入場数を制限して実施するため、セッションによっては講演会場に入れない聴講者が出る可能性があります。その対応として、福井大学内に設置される控室でも各講演を視聴できるよう、オンライン（Webexを使用）での画面共有を使用しますので、「7. Webexによるアクセス」および参考資料「電気学会B部門Webex別冊マニュアル」にて操作方法の事前確認をお願いします。また、**やむを得ない理由で現地参加できない講演者の講演もオンラインで実施します。**

### 口頭発表

#### 1. 発表内容の練り上げ

講演では研究の背景、目的、従来の方法、問題点、実施内容、その結果・検討、結論などを明確にして、研究の真髄、動向が理解しやすいよう、工夫をお願いします。実施した研究内容全てではなく、最も重要と考えるポイントに絞って発表してください。

#### 2. 発表スライドの作成

スライドは、要点のみを簡潔にまとめるとともに、大きく、見やすいものとなるようお願いします（式や文字の多用や、複雑な図表、小さな図表はできるだけ避けてください）。なお、議論活性化の目的で講演者が補足資料をセッション会場に用意・配布することを認めています。配布する場合は、当日会場にて座長に相談して下さい。スライドで用意する場合は、同じファイル内に用意してください。

なお、ご講演のスライドは映像コンテンツのガイドラインを遵守するようお願いいたします。映像コンテンツのガイドラインは電気学会 HP（[https://www.iee.jp/wp-content/uploads/honbu/31-doc-honb/video\\_guideline.pdf](https://www.iee.jp/wp-content/uploads/honbu/31-doc-honb/video_guideline.pdf)）に掲載されています。映像コンテンツのガイドラインを遵守いただけていない場合にはご講演することができませんので、ご注意ください。

また、全スライドの一番下に、「会場名・セッション名・講演番号・発表者名・所属・ページ番号/全ページ数」を入れていただくようお願いいたします。

例：「第3会場 電力自由化Ⅱ 講演番号：126 電気太郎（電気大学） \* /25（\*：1～25）」



### 3. 講演会場に着いたら

講演会場には、セッション開始30分前までにお入りください。

講演会場には、講演者の席が用意されています。会場係の指示に従い着席してください。

30分前になりましたら、会場係からお名前、発表賞の受賞資格などを確認します。

B部門大会での講演論文は、論文Ⅰ、論文Ⅱともに「優秀論文発表賞」（表彰対象は、大会初日時点で35歳以下、かつ、前年（令和3年1月～12月）本賞を受賞していない講演者）、および「YOC優秀発表賞」（表彰対象は、大会初日時点で29歳以下、かつ、前年に本賞を受賞していない講演者）、YOC奨励賞（表彰対象は、大会初日時点で29歳以下の講演者）」の表彰対象となります。上述の講演者リストで対象かどうかを確認させていただきます。なお、代理発表の場合は、「優秀論文発表賞」「YOC優秀発表賞、YOC奨励賞」のいずれにおいても対象外となります。

#### 【オンライン参加者】

Webexの講演会場に、セッション開始時刻の30分前までにご入室ください。その際は、音声OFF、ビデオOFFの状態をお願いします。その後、会場係から連絡がくるまでお待ちください。

会場係から音声でお名前、発表賞の受賞資格などを確認します。確認終了後は、音声OFF、ビデオOFFにしてください。

#### YOC優秀発表賞、YOC奨励賞について

B部門大会では、例年、若手研究者（大会初日時点で29歳以下）を対象としたポスターセッション Young engineer Poster Competition（YPC）を行っていますが、令和4年大会では、ポスター発表でのコロナ感染症対応が難しいことから、昨年に引き続き口頭発表（YOC：Young engineer Oral presentation Competition）へ切り替えて実施することとしました。優れた発表論文を「YOC奨励賞」に選出し、表彰（賞状の授与）します。「YOC奨励賞」とは別に、最も優秀な発表論文については、「YOC優秀発表賞」を用意しています。

### 4. 講演時間

令和4年の大会では、以下のようになっています。

表 論文Ⅰおよび論文Ⅱの講演時間とその内訳

	講演時間	内訳		交代時間
		発表時間	質疑時間	
論文Ⅰ	25分	20分	5分	2分
論文Ⅱ	15分	12分	3分	2分

講演では、強調するポイントに十分な時間を使い、かつ所定の発表時間（論文Ⅰ：20分，論文Ⅱ：12分）の範囲に収まるようにして下さい。なお、自身で持ち込まれたパソコンを利用される場合、その起動時間や接続切り替え時間も交代時間と上記の発表時間に含まれます。

## 5. 講演実施にあたって

ご講演には、事務局が各会場に用意する発表用PCもしくは講演者が持参するPCのいずれかを使用させていただきます。PCを持参される講演者用として有線LANを会場に用意します。セキュリティーの関係等で会場の有線LANを使用できない場合は、Wi-Fiルーターを持参する等、Webexに接続できる環境を各自でご用意くださるようお願いいたします。

発表に使用するPCは、音声、ビデオ出力ともにOFFにさせていただきます。

講演者には、会場に設置したマイクを使用して講演、質疑応答をしていただきます。音声および会場風景のWebExへの共有には、事務局が講演会場に設置した会場用PCを使用します。

### 1) [推奨] 事務局が会場に設置した発表用PCを使用する場合

発表用PCは、セッション中は常時Webexに接続されています。

講演者は、会場系の指示に従い、セッション開始前にUSBメモリー、CD、DVDで持参したファイルを発表用PCに保存してください。対象者全員のファイル保存が終了した後、会場系の指示に従い、自分のスライドが正しく表示されるかをご確認ください。

なお、発表用PCの音声、ビデオ出力は会場係が操作します。

セッション終了後に、パソコン上の講演用ファイルはすべて削除します。

### 2) 講演者が持参するPCを使用する場合

会場系の指示に従い、セッション開始前に、会場に用意してある有線LANもしくは持参したWi-Fiルーター等を使用して Webexに接続し所定のセッションに入室、画面共有できることを確認してください。有線LANの使用に必要なID、パスワード等は、当日提示します。その際、音声OFF、ビデオ出力OFFにしてください。画面共有確認は、会場系の指示に従って実施してください。

講演開始時は、Webexで発表スライドを画面共有してください。その際、音声OFF、ビデオ出力OFFになっていることをご確認ください。会場のプロジェクターにスライドが正常に映し出されていることを確認後、講演を開始してください。

質疑応答まで終了しましたら、画面共有をOFFにしてください。

※Webexへの接続および入室時の名前については、「7.Webexによるアクセス」を参照してください。

### 3) 共通

PowerPointで講演する場合は、画面共有後にスライドショーを開始すると、画面共有が一時停止する場合がありますので注意してください。なお、「スライドショー」のタブから「スライドショーの設定」を選択し、種類「出席者として閲覧する（ウィンドウ表示）」を選択してからスライドショーを開始し、その後で画面共有を行うことも可能です。また、PowerPointファイルの使用中にスライドを表示できなくなることも考えられますので、予備として、pdfファイルを用意しておいてください。

会場系には、座長が講演者をご紹介した時点から計時を開始し、下表の時間でアラームによりお伝えするよう指示しております。

表 論文 I および論文 II の時報の時間

	時報1回	発表終了時報2回	質疑応答終了時報3回
論文 I	15分	20分	25分
論文 II	10分	12分	15分

#### 【オンライン参加者】

セッション開始前に、会場系の指示に従いファイル共有の確認を行ってください。

講演の順番が回ってきたら、座長から画面共有および音声・ビデオ出力ONを促されます。促されたら、それらを実行してください。なお、講演者の環境などでビデオ出力ができない場合にはビデオ出力はOFFで構いません。座長から講演を開始するよう指示がありましたら、講演を開始してください。

オンライン参加者への時報は、会場系より音声でお伝えします。

通信環境の問題で、現地会場で講演者の音声聞きづらくなる場合があります。その場合には座長判断で講演者のビデオ出力をOFFとする場合があります。また、講演中に画面が固まる等のトラブルが発生した場合は、座長の指示に従ってください。

セッション中、オンライン参加者と会場系の連絡手段として、Webexのチャット機能を使用しますので、ご承知おきください。

ご講演中に接続トラブルが発生した場合には、大会Webサイト ([http://ieej-pes.org/pes\\_2022](http://ieej-pes.org/pes_2022)) 記載の大会本部の電話番号へ連絡し、指示に従ってください。

#### 6. 講演機材

各講演会場に発表用 PC として、Windows パソコンを用意しています。パソコンの OS は Windows 10 Pro (64bit)、インストールされているソフトウェアは Microsoft Office Standard 2019 (Word, Excel, PowerPoint), Acrobat Reader DC, Windows Defender です。

## 7. Webexによるアクセス

B部門大会ではWebex meetingsを使用します。講演参加申込み後に発行された個人ページ用のIDとパスワードを用いて個人ページにログインしてください。各会場へは、個人ページに用意されているオンラインコンテンツ内の日程表よりアクセスしてください（下図参照）。Webexアイコンからアクセスできない方は、日程表中に記載しているミーティング番号とパスワードを用いて入室してください。

大会当日の進行をスムーズにするために、大会期間前の接続テストとして、次のWebexテストミーティングサイト (<https://www.webex.com/ja/test-meeting.html>) をご活用ください。



入室時の名前は以下の通りをお願いいたします。入室後は名前の変更はできませんので、入室前に設定をお願い致します。

入室時の名前：講演者・「ご講演番号」・「ご自身の氏名」・「ご所属の略称」

例) 講演者・0000・電力太郎・電気

(ご講演番号が0000, 氏名が電力太郎, ご所属が電気株式会社の場合)

## 参考資料

電気学会 B部門 Webex 別冊マニュアル (2021年7月14日版)

## おわりに

部門大会では研究に対する論議を活発にすることが、参加者ならびに大会関係者の希望です。自身の講演を分かりやすい工夫を加えることで、参加者全員にとって大会が実り多いものになることを期待しています。重ねて、ご協力のほどよろしくお願い致します。

ご意見、ご要望、お問い合わせは、以下に示す事務局宛てにお願いします。

一般社団法人電気学会 事業サービス課 電力・エネルギー部門大会担当

E-mail : [pes@iee.or.jp](mailto:pes@iee.or.jp)

※新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から、事務局では在宅勤務を導入しておりますので、お問い合わせは電子メールでお願い申し上げます。

以 上